

平成 28 年度埼玉県オハイオ州スカラシップ
機械工学インターンシップコース 12 月レポート
「クリスマス」

12 月は留学生活前半の最後の月です。最終テスト、クリスマス、そして年越しと様々なイベントがありました。2 週間ほどの冬休みを 2 つの場所で過ごすことになりました。クリスマスをサンクスギビングでもお世話になったジョニーの家で、年越しをニューヨークで過ごしました。

クリスマス

11 月に引き続き、12 月もジョニーの家にホームステイさせて頂けることになりました。23、24 日の 2 日連続で教会に行きました。今回はクリスマスソングを中心としたコンサートが行われました。クリスマスの当日、本場のクリスマスを味わい、童心に返ることができました。大きな靴下の中にプレゼントが入っていたり、クリスマスツリーの下にプレゼントが置いてあり、みんなで順番にプレゼントを開けて盛り上がったり、イメージとして持っていたステレオタイプなクリスマスでありながら、実は経験してこなかった懐古的で新鮮な体験でした。クリスマスの夜にはインディアナ州のコロンバスでライトアップされた巨大なクリスマスツリーを見に行き、あまりのスケールの大きさに言葉が出ないほど感動しました。

最後の授業

今学期最後のテストが終了し、今のクラスで過ごす時間も最後となりました。様々な国のクラスメートとの授業はとても良い経験になりました。良いクラスメートにも恵まれたなど実感しています。文化の違いで最初は戸惑うこともありましたが、授業への姿勢など見習うべき部分も多くありました。



教会



クリスマスツリー



クラスでの集合写真

プロジェクトの進捗

9月から開始したプロジェクトは最初に比べて順調に進むようになり、効率的に作業をこなせるようになったと思います。今月は作成資料の細かな修正や、分析などの取り組みに重点を置き、作業を行いました。また、今年最後の仕事では今までで一番重労働だと思えるマシンの土台部分の持ち運びを行いました。一つ約35kgと重く、高価な装置を一つ一つ慎重に運ぶので、肉体的にも精神的にも大きな負担のかかる作業でした。



マシンの土台部分